



# 市議会

だより

サロン海津響きの皆さん

市制施行20周年・宝暦治水完工270周年



## Contents 令和7年11月発行

第3回定例会	P 2-3
委員会レポート	P 4-5
一般質問	P 6-9
議員間討議を行いました	P 10
gikai掲示板	P 11
こんな活動しました	P 12
かいづキラリ	P 12



# 第3回定例会

令和7年第3回定例会は、9/2～19までの18日間の会期で開かれました。27議案等のうち、3議案において討論があり、採決の結果、賛成多数で可決。その他の案件は、全て全会一致で可決・認定しました。※採決結果は、賛否一覧表のとおり。

## 審議結果

報告	2件	条例	3件
人事	4件	その他	3件
予算	6件	決算認定	9件

## 一般会計補正予算

1億3,818万7千円追加  
(補正後の予算額 171億9,788万7千円)

主な補正内容	補正額
デジタル冊子「岐阜海津LOVE Walker」の印刷製本等に係る市制20周年記念シティプロモーション事業費の増額	349万1千円
販路拡大や新商品開発、機械設備等導入に伴うステップアップ中小企業支援事業費の増額	520万円
SSドローンプラザ及び小学校施設の屋上防水シート等の修繕工事費の追加	6,159万6千円
石津小学校の通学路における市道拡幅に向けた測量委託費の追加	227万9千円
学校給食センター排水ろ過施設のポンプ等取替工事費の追加	353万6千円
過年度事業費の確定に伴う国県補助金等の返還	2,416万8千円

## 特別会計補正予算

1億60万7千円追加  
(補正後の予算額 86億9,087万7千円)

補正内容	補正額
窓枠修繕費等の追加(クレール平田運営特別会計)	104万2千円
物産館の照明器具修繕費等の追加(月見の里南濃運営特別会計)	167万7千円
国民健康保険税・後期高齢者医療保険料における子ども・子育て支援納付金の徴収システム改修費の追加	1,700万6千円
国民健康保険特別会計1,587万3千円、後期高齢者医療特別会計113万3千円	
過年度事業費の確定に伴う国県補助金等の返還	
国民健康保険特別会計1,826万3千円、介護保険特別会計(保険事業勘定)3,462万3千円、後期高齢者医療特別会計2,799万6千円	8,088万2千円

 **賛否一覧表**（賛否の分かれた事件のみ掲載しています）ただし里雄議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果	会派に属さない議員																			
		清流くらぶ	政和会	海津市議会開党	民ノ風	幸福実現党	日本共産党	水谷武博	服部寿	橋本武夫	浅井まゆみ	六鹿正規	伊藤久恵	松岡唯史	川瀬厚美	小粥努	北村富男	片野治樹	古川理沙	寺村典久	近澤美佳子
9/3 議案第63号 副市長の選任につき同意を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○
9/19 議案第57号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9/19 議案第59号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●国民健康保険特別会計補正予算・ 後期高齢者医療特別会計補正予算

《討論》

### 反対 松岡唯史 議員

子ども・子育て支援金の徴収に伴うシステム改修費であり、子どものいない世帯や独身者への徴収もあり、現状でも高額な国保税の負担増につながることから、反対するもの。

### 賛成 橋本武夫 議員

子ども・子育て支援金制度は、少子化による労働力不足や財政危機の解消にもつながり、社会全体で広く薄く負担することは合理的であり、賛成するもの。

### 賛成 古川理沙 議員

子ども・子育て支援金制度は、こども未来戦略に基づく給付等の拡充を目的としたものであり、少子化という社会全体の問題に対応するため、すべての国民と企業が負担するものである。すべての国民が加入する公的医療保険の徴収システムを活用することは合理的であり、賛成するもの。

## 人 事

### ●人権擁護委員の推薦

永田 順一 氏(再任) 後藤 俊孝 氏(再任)  
古川 由美子 氏(新任)

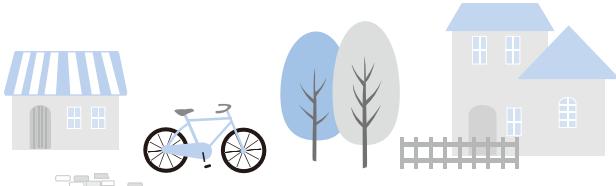
### ●副市長の選任同意

大江 雅彦 氏(再任)

《討論》

### 反対 松岡唯史 議員

現職は、有能な方で実績もあると承知しているが、部下に対する過度な指導で疲弊している職員もあり、職務が滞ることで市政に支障を来すことが危惧されることから、再任に反対する。



## 条 例

### ●廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

市が収集及び運搬を行う一般廃棄物の処理手数料のうち、「し尿」に係る手数料を廃止するため、関係条例を改正するもの。

### ●下水道条例等の一部改正

災害その他非常時における給排水設備工事に係る施工業者の範囲を拡大するほか、文言の整理を行うため、関係条例を改正するもの。

## 財産の貸付

### ●旧西江小学校の土地及び建物の一部

建物	・多目的室校舎教室棟	2,735.32m <sup>2</sup>
	・特別教室棟	345.99m <sup>2</sup>
	・器具倉庫	16.20m <sup>2</sup>

土地	・学校用地	3,523.00m <sup>2</sup>
----	-------	------------------------

貸付の相手方:株式会社 もりのがっこう

貸付金額:年額 54万円

貸付期間:令和7年10月1日～令和17年9月30日(10年間)

### 質疑 寺村典久 議員

Q 廃校となつても、維持管理費が発生していたが、貸し付けることで年間の削減効果はどの程度か。

A (財政課長)概ね、300万円の維持管理費が削減でき、貸付金として54万円が納付されるため、約354万円の財政効果が見込まれる。

## 工事請負契約

### ●各小学校体育館空調設備設置工事

(海津小、今尾小、城山小)

契約の金額:1億8,920万円

契約の相手:株式会社 伊藤工務店

## 決算認定

### ●令和6年度一般会計決算の認定

### ●令和6年度各特別会計・企業会計・財産区会計 決算の認定

# 委員会レポート

## 総務産業建設委員会 2025年9月5日

### 主な審査内容

付託された議案は、令和7年度一般会計補正予算のうち本委員会の所管に属する事項の他、条例改正1件。審査の結果、全て全会一致で原案のとおり可決すべきもの。



### 主な質問と回答

#### 市制20周年記念プロモーション事業

Q 増額する事業費の内訳は。また、その理由と期待される効果は。

A デジタル冊子「岐阜海津LOVE Walker」3万部の印刷製本費、「ツイーカ」のイラスト化および等身大パネル作成に係る経費について増額するもの。

市制20周年記念シティプロモーション動画の再生回数等から、一定の知名度向上がみられることを踏まえ、「製本化」や「イラスト化」することで、移住定住に係る周知やシティプロモーション活動の更なる推進が期待される。



ZüiKa(ツイーカ)

#### ステップアップ 中小企業支援事業

Q 今年度行った支援内容と増額理由は。

A 生産性の向上が見込まれる3Dプリンター、建築物確認用ドローン等の機械設備導入25件、販路開拓2件、宣伝広告3件に支援した。

増額理由は、市や商工会への相談件数の増加などを踏まえ、さらに多くの事業者を支援するため。

## 文教民生委員会 2025年9月8日

### 主な審査内容

付託された議案は、令和7年度一般会計補正予算のうち本委員会の所管に属する事項の他、令和7年度特別会計補正予算3件、条例改正1件。審査の結果、全て全会一致で原案のとおり可決すべきもの。



### 主な質問と回答

#### 小学校施設管理事業

Q 修繕の施工方法の詳細と飛散防止フィルム施工場所は。

A 今尾小学校、下多度小学校は校舎防水シートの張替え、海西小学校はクラックの補修およびシーリングの打ち替えである。

また、飛散防止フィルムの施工場所は、海津小学校、今尾小学校、城山小学校の各体育館と今尾小学校の校舎。

#### 不妊治療等助成事業

Q 申請件数増加の見込みと、予算額が倍になった理由を。

A 一般不妊治療と特定不妊治療を合わせて9件見込んでいた。また、令和7年度当初予算は、令和6年度の実績(5件)を基としたため、大幅な増額計上となった。



海津市HP

# 決算特別委員会

2025年9月10日、11日 浅井まゆみ委員長 伊藤久恵副委員長

## 主な審査内容

付託された議案は、令和6年度一般会計決算他9件。審査の結果、全て全会一致で原案のとおり認定すべきもの。



## 主な質問と回答

### ふるさと応援寄附金推進事業

**Q 企業版ふるさと納税が令和5年度の4件から令和6年度は12件に伸びているが、マッチング事業の成果か。**

**A** 本市とはこれまで取引きのなかった企業の紹介があり、さらに件数が伸びたことから民間事業者を介したマッチング事業は効果があると感じている。

### 小学校管理事業

**Q 令和6年度は海津小学校設立の初年度であるが、スクールバスを含めた経費の前年度と比べた歳入歳出の増減の説明を。**

**A** 5校から1校になったことにより、光熱水費など維持管理経費で約3,780万円減となった。一方で、スクールバス8台で約1億2千100万円の経費がかかっているが、普通交付税等の措置があるため、交付税の範囲内で賄えている。



海津小学校スクールバス

### 道路ストック老朽化対策事業

**Q 本市の道路は地盤が軟弱なため、凸凹や陥没も多い。市民からの改善の要望も多いが、適切な維持管理をするうえで、予算規模は適当であるか。**

**A** 道路の老朽化が進んでおり、維持管理経費も増大している中、優先順位をつけて緊急度の高いものから対応している。今後、長期的な視点でのコスト抑制が重要となるため、予防保全の観点から計画策定を進めており、必要な予算を確保していく。

### 子育てエンJOYクーポン事業

**Q 事業の効果と課題について報告を。**

**A** 延べ801人(80万1千円)の利用があり、未就園児の一時預かりを通じて保護者のリフレッシュや経済的負担軽減など効果があった。事業を継続していくためにも保育人材の確保が課題である。

### 総括質疑

**Q 財政調整基金残高33億円を超えてるのは、大規模災害に備えるとしても積み立て過ぎではないか。**

**A** 目標額を定めて積み立てているわけではなく、積極的な未来投資に活用したいと考えており、いくつかのプランを検討しているところである。また、大規模災害に対しては被災時には国の支援もあるが、復旧については全て国から支援が受けられるわけではないため、復旧予算は積み立てたい。

**Q ふるさと納税など自主財源確保についての考えは。**

**A** 施設使用料等の見直しも含めて、あらゆる財源の確保に積極的に取組んでいく。特に、企業版ふるさと納税についてはトップセールスに市長自ら積極的に赴く。また、民間事業者の協力をいただきながら新たな返礼品の開発に取組む。

# 市民の声を市政に



11名が登壇

松岡唯史 議員

寺村典久 議員

伊藤久恵 議員

近澤美佳子 議員

北村富男 議員

浅井まゆみ 議員

古川理沙 議員

小粥 努 議員

片野治樹 議員

橋本武夫 議員

六鹿正規 議員

◎内容は各議員が作成した原稿をもとに掲載しています。



海津町南部の  
避難所整備に  
ついて



松岡唯史 議員  
(日本共産党)

Q 津波浸水の被害想定に対する本市の見解と、海津町南部の避難所整備方針についてお尋ねする。

A 津波が堤防を超えることはなく、本市では住宅地への被害は

ない。また、海津町南部では旧大江小学校、旧西江小学校及び長良川サービスセンターといった指定避難所に加え、海津温泉宙舟の湯と木曽三川公園センターの管理棟も避難所として使用できるように、現在協議中である。

福祉施策に活かしていく。また、10月末開催予定の「地域自立支援協議会」において、市内サービス事業所に対しサービス拡充を働きかける。

Q グループホームの現状と課題、今後の整備方針は。

A 本市の利用ニーズは増加傾向にある。先述のアンケートやヒアリングを基に利用者ニーズを十分把握し、他市町のグループホーム整備状況を参考に、補助金制度も含め民間事業者の施設整備支援策を検討する。



多文化共生社会の実現につ  
いて



寺村典久 議員

Q 多文化共生推進計画策定の進捗状況と柱となる取組みは。

A 多文化共生推進協議会(関係者15名)を設置しアンケート・パブリックコメントを実施し、今年度内に以下を柱とした計画を策

定予定。①文化・価値観を尊重する社会づくり②国際力を育む教育環境整備③外国籍市民が活躍できる社会づくり④安全安心な地域社会づくり。

Q 日本語を母国語としない児童・生徒に対する取組みは。

A 外国籍児童・生徒(小26名・中14名)に対し個別指導や翻訳アプリ活用、民間団体と協働した交流活動を実施。

観光施設等の路上喫煙防止  
及び観光誘客の推進について

Q マナー向上への取組み状況は。

A 千代保稲荷神社参道で令和6年8月から「マナーアップ大作戦」を青年団体等と連携し、路上喫煙防止やゴミ対策、啓発活動、清掃や看板設置を実施。

Q 路上喫煙防止条例(仮称)を制定しては。

A 必要性や実効性を調査予定。

Q 既存の「ポイ捨て等防止条例」の実行性向上は。

A 周知・啓発に努める。

Q 観光地周辺のトイレ・休憩所等環境整備は。

A トイレの洋式化等を進める。



小水力発電の設置の可能性について

伊藤久恵 議員  
(幸福実現党)



Q 水道管を活用した小水力発電の設置は可能か。

A 水道施設の導水管に発電装置を設置した場合、僅かな発電出力しか得られない。結果、費用対効果の面から設置は難しい。



石徹白番場清流発電所



石徹白小水力発電



『おむつお届け便』の導入について

近澤美佳子 議員



Q 切れ目ない子育て支援の充実に向け、乳児を抱える家庭への経済的支援と見守りによる精神的支援として、定期的に訪問して、育児用品を配達する『おむつお届け便』事業の導入を。

A 先行事例を参考に、来年度の実施を検討する。

従来の訪問型育児支援に加えて、子育て用品のお届け時にも育児相談の機会を増やすことで、精神的負担の軽減につながると考える。

Q 市の子育て支援の情報を、提供していく機会にしては。

A 子育て支援施設のイベントやタイムリーな情報などを届けていきたい。

小中学校の暑さ対策の現状と今後の取組みについて

なぜ、私が小水力発電にこだわるのかというと、本市の自然が太陽光パネル化していくことを憂慮。熱海市のような土砂災害などの危険性もある。同じ再生可能エネルギーなら、もっと自然を生かした小水力発電が広まることを望む。



東海環状自動車道SIC周辺の企業誘致戦略は

北村富男 議員



企業誘致は、本市の産業振興、地域活性化において重要な事業と考える。単に企業を呼び込むだけでなく、市民がその恩恵を実感できる形での戦略が求められる。

Q 取組みと今後の計画は。

A 新たに、南濃町戸田地区へ特殊鋼加工メーカーの進出が決定。SIC周辺の南濃町戸田地区を新規工業団地の候補地に選定し、官民連携による開発に向けて整備方針を策定していく。

Q 進出企業から寄せられた本市に対する評価、魅力と課題は。

A 魅力は、用地の大きさ、主要な取引先に近い、交通の利便性の向上、ハザード対策。課題は、軟弱地盤、国道からのアクセスが不便。

Q 南濃町戸田地区の候補地面積が約39.5haになった経緯は。

A 地域住民や地権者の強い意向を最優先し、岐阜県土地開発公社の関心を得るため適切な規模として決定した。

Q まちづくりの一環としての企業誘致戦略は。

A 子育て支援の充実、住環境整備、公共交通の維持など、幅広い施策と連携させ、一体的なまちづくりを目指す。ワークショップなどを通じて、企業誘致に対する幅広い世代の声を計画段階から取り入れ、次期総合計画に反映させていく。



子どもを性被害から守る取り組みは

浅井まゆみ 議員  
(海津市議会公明党)



Q 児童生徒のスマホ保有率及びSNSによるトラブルは。

A 昨年度、小学生が約30%、中学生が約80%、トラブルは小学校で3件、中学校で4件。

Q 学習用タブレット端末のセキュ

リティ環境は。

A メールやSNSを使用できない設定で、インターネットの閲覧もフィルタリングで管理。撮影したデータも校外へ持ち出しができない設定になっている。

Q 学校で性被害が起った場合の対応や相談体制は。

A 性暴力防止法の改正を受け、各学校では性被害発生に備えた対応マニュアルを作成し、警察や子ども相談センターなどの外部機関と連携を取れる体制を構築している。

Q 性犯罪が増加している中、AIが撮影データを判別し、画像を削除する通知が表示される「コドマモ」のようなアプリを学習用タブレットに導入しては。

A 性被害防止のアプリの導入は予定していないが、保護者への啓発はしていく。



24時間  
子供SOSダイヤル  
なやみいおう  
0120-0-78310  
教育相談窓口  
HP



災害からの復旧を意識した備えを

古川理沙 議員



自然災害が激甚化・頻発化しており、被害をいかに最小限に抑え、迅速に回復するか(レジリエンス)という視点を持つことが重要。

Q 行財政改革プランにレジリエ

ンス強化の視点を用いては。

A 早期の災害復旧のため、防災DXの導入、市民との協働による取組みを検討する。

Q イベント等の記念品に防災グッズを配布し、日常的に防災意識を高めては。

A 実用性の高い防災グッズの配布を今後も継続的に実施し、市民の防災意識を高め、災害に強いまちづくりに取組む。

#### 女性健康支援について

女性特有の健康課題による労働損失等は3.4兆円にも上る。

Q 妊活検査の費用助成の創設は。

A 来年度の予算編成過程において検討する。

Q フェムテック(女性特有の健康課題を解決する先端技術)を用いた健康支援に取組んでは。

A 健康管理アプリの導入に向け準備を進める。

Q 「くらしの保健室♪ふらっと」を卒業後の身近な相談場所として児童生徒にも周知を。

A 気軽に相談でき、若年層にも正しい情報・知識を得ることができる場所として周知する。



防災対策での職員の育成について

小粥 努 議員



Q 災害時には、職員も被災者の一人となるため、複数の災害対応職員の育成を。

A 内閣府主催の防災スペシャリスト養成研修を2名が受講しており、今年度にもう1名が受講す

る予定。また、防災対応力の底上げを図るために、今年度より計画的に全職員が防災士の資格を取得できるように進める。

Q 減災対策には情報の伝達が重要であるが、その取組みは。

A 民生委員など、高齢者世帯への巡回の際や防災訓練などで防災アプリの周知を図っていく。

Q 防災訓練を、防災士会と連携して行っては。

A 防災士会と定期的な意見交換を実施し、地域特性に合わせた防災活動の普及を図っていく。

Q 個別避難計画の作成状況は。

A 現在262名分を作成済み。今後は自治会長や民生委員、市外事業所のケアマネジャーや相談支援専門員にも協力を呼びかけ、作成を加速していく。

Q 福祉避難所での対応には、福祉の知識のある人材の配置を。

A 保健師や介護福祉士などの職員を配置し、健康福祉部が中心となって対応にあたるとともに、県の人材派遣を要請していく。



福祉避難所  
HP



防災DXと協働  
支援の推進について

片野治樹 議員



近年、気候変動の影響により全国各地で豪雨災害が頻発している。本市と災害協定を締結している霧島市や酒田市も豪雨被害に遭い本市もいつ被災するか分からず、今以上の事前の備

えが必要と考える。

**Q 消防団支援システム導入に関するメリット・デメリット及び県内状況は。**

**A** メリットとしては災害発生時の迅速な情報伝達、出場可能な団員の確認や災害活動状況の共有等消防団組織の連携が図れる。また、災害出場や訓練の参加人数の把握や団員報酬など業務の簡素化が期待できる。デメリットは導入後の維持管理費用、団員へのデジタル教育、システム障害のリスクなどが想定される。

これらを踏まえ、今後導入を検討していく。県内では郡上市が導入している。

**Q 職員の避難所配備計画は。**

**A** 指定避難所24カ所で42名、福祉避難所11カ所で14名、合計56名の職員が必要。交代制で配置し、避難所運営を支援していく。

**Q 災害協定団体との情報交換は。**

**A** 全国74団体と協定締結している。一部の団体や企業とは定期的に情報交換し、「顔の見える関係」の構築を推進している。



子どもの権利  
条例の制定は



橋本武夫 議員  
(政和会・清流くらぶ)

**Q 子どもの権利条例を制定する考えは。**

**A** こども基本法では、市町村は、国のことわざ大綱や県子ども計画を勘案し、それぞれの子ども計画を定めるよう努めるとされている。

本市としては、今年度末までに子ども計画を策定し、この計画に基づいて子ども政策を推進していく。子どもの権利条例の制定については、調査・研究していく。

#### 地方創生2.0の取組みについて

**Q 地方創生2.0の取組みで重視するポイントは。**

**A** 次期総合計画では、地方創生2.0を踏まえ、女性の活躍支援と子育て支援、市民との共創による魅力づくり、移住・定住のさらなる促進の3つを重点にする。

中でも女性の活躍支援は特に重要と考える。

**Q 農業女子・建設女子を増やして、農業、建設業を盛り上げ地域の活性化に繋げる自治体が増えている。これまで女性が進出してこなかった分野に若い女性が進出していくような取組みを進めてはどうか。**

**A** 新たな取組みを生み出していく可能性を感じる。前向きに、推進に向けた取組みを考えたい。



道の駅を核に  
地域活性化を  
進めるのか



六鹿正規 議員  
(民ノ風)

**Q 岐阜県の南の玄関口と言われる本市、今後道の駅を核にどんな地域活性化を進めるのか。**

**A** クレール平田はリバーサイドプラザと連携し観光拠点化を進め、月見の里南濃はブランディング

グと観光案内強化で地域活性化を図っていく。

**Q 道の駅の運営はどこか。**

**A** 直営で運営している。

**Q 指定管理者に委託する考えは。**

**A** クレール平田は令和10年度の指定管理者制度導入を目指し、月見の里南濃は指定管理者制度に限らず、幅広い民間活力の導入について検討を進めていく。

**Q 水晶の湯で食事の提供がないのはなぜか。**

**A** 利用減によりレストランを休止している。代替えとして弁当やキッ

チンカーで食事提供している。

#### 基金運用と債券について

**Q 専門家を含めた公金管理運用委員会にするべきではないか。**

**A** 金融関係者を委員に依頼し、安全かつ効率的な資金管理を行っていく。

#### 物価高騰対策

**Q 商品券の配布を今後検討すると言われたがどうなったのか。**

**A** 国の物価高騰対策を注視してより効果的な支援策に取組む。

# 「議員報酬・議員定数」について 議員間討議を行いました

「議員報酬・議員定数」については、市民の皆さんとの声や本市の人口動向、経済状況等を鑑み、適宜協議しています。今年度、6年ぶりに「特別職報酬等審議会」の開催が計画されていることを受け、勉強会及び議員間討議を行いました。

なお、議会活動や議会改革の取組み状況をお伝えするために、市長宛に「議員間討議のまとめ」を提出しました。



7月22日

## 勉強会「議員報酬・議員定数」について

「議員定数の自治体議会の役割と議員の責務～二元代表制と自治・自律を担う議会・議員を創る映像(DVD)講座～」

- ・意見交換会(3班体制)

8月5日

## 第1回 議員間討議

テーマ「今後求められる議員像・議会のあり方」について

### 主な意見

- ・開かれた議会を目指して、新たに「議員と語ろう会」や「市議会だよりの刷新」などに取組んできたが、今後も一層推進していくと良い。
- ・議会改革によって議会活動が増えている。それが本当に市民のためにになっているか。今後続けていくならば活動を精査する必要がある。
- ・議員になってみて想定以上に業務が多く、兼業でもできるかか課題と考える。

## まめ知識

### 特別職報酬等審議会とは…

市長の諮問に応じて、市議会議員の報酬や市長、副市長、教育長の給料の額について審議する機関です。

8月25日

## 第2回 議員間討議

テーマ「多様な議員の扱い手」について

・議員間討議全体を通しての意見交換会  
主な意見

- ・多様な議員の扱い手づくりとして、若い世代の人が出やすくなるには、生活できる報酬額が必要。
- ・議員になるのは課題や問題に対して改善するためであり、生活費を得るためにではない。しかし議員には社会保障もなく検討は必要と考える。
- ・本市の人口規模では大きな自治体のような報酬は現実的ではなく、兼業をベースに考えてみても。

## まめ知識

### 議員間討議とは…

議会内で議員同士が意見を交わし合い、より良い結論を導き出すための議論の場です。

議員間討議の詳細は  
HPをご覧ください。



その  
1 お知らせ

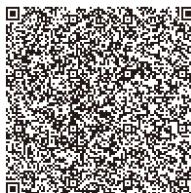
## 第4回定例会(予定)

会期日程 12月2日~16日

一般質問 12月4日~5日



詳細については、市議会ホームページをご覧ください。

その  
2 「出張!  
議員と語ろう会」  
募集応募  
フォーム

市民の皆さんからの声を政策に反映していくために、皆さんの想いをお聴きしたいと考えております。  
お気軽にご相談ください。

その  
3 海津市議会公式  
YouTubeチャンネル  
のお知らせ

一般質問の録画を公式YouTubeチャンネルで公開しています。

市民の皆さんに開かれた議会を目指して情報発信を行っています。



チャンネル登録はごちら!ぜひご視聴ください!

## 「海津市産業感謝祭2025」 市議会ブース出展します

### 皆さんの声をお聴かせください!



日 時 11月8日(土)、9日(日) 9時~15時

会 場 OCT文化センター 2階

皆さんの声が、これから  
の海津市のまちづくりの力になります。  
お気軽にお話しください!



## 編集後記・

いつも最後までご覧いただき、ありがとうございます。

「市議会だより」は、市民の皆さんにわかりやすく、親しみやすい紙面を心掛け、編集部員である議員が構成を考え、担当を決め原稿を作成し、編集部会で協議と校正を経てお届けしています。

新人議員の私は、編集部会の一員と

して2回目の編集に携わりましたが、先輩議員の熱血指導(笑)の下、悪戦苦闘しているといった状況です。

議会活動と議員活動とは何か。簡単には言えませんが、今後も研鑽を重ね、市民の皆さん幸せを願い、広報・広聴活動に努めてまいります。

(寺村典久)

## 議会広報紙編集部会

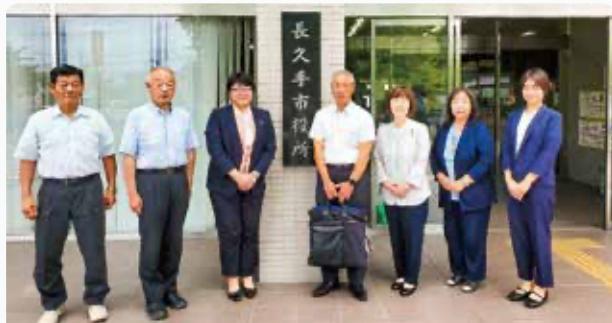
部 長	松岡唯史
副部長	古川理沙
部 員	小粥 努 北村富男 片野治樹 寺村典久 近澤美佳子 里雄淳意



## 文教民生委員会視察研修

8月13日

長久手市は令和3年度から重層的支援体制整備事業に取組まれており、高齢化率が高まる前に「地域の課題は地域で解決」できる取組みを市全体で始めていく必要があることから、令和5年度、市長直轄組織（地域共生推進課）を設置し、組織横断的に体制づくりをしました。



視察先：愛知県長久手市役所「地域共生推進課」  
テーマ：「地域福祉を考える  
～重層的支援体制整備事業の視察～」

※令和6年度からは地域共生推進課=まちづくり、福祉政策課=福祉課題に分かれる。

また、公民連携体制を構築し、3つの柱で一体的に推進されています（図参照）。

本市においても複合的な課題が増える中、行政と地域が一体となって支援体制を整えることが重要です。



長久手市ホームページ引用

## かいづキラリ



## サロン海津響き

代表 竹野伸博さん



## ●サロン海津響きとは？

市民カレッジの一環として、市民が自由に出演し、また観客として様々な音楽や踊りを楽しむ集まりです。2022年4月から始まり、毎月第4日曜日の午後、南濃町の「働く女性の家」で今まで27回開催しました。

毎回満員の130～140人の参加があり、熱気溢れる会場で出演者は張り切って日々の鍛錬を発揮しています。

## ●メンバーは？

このサロンを主に担っているのは、市内のサークル、海津ギ

ター同好会、レクダンスの美ビッド、リコーダーポーチ、ドリームベル、琴衛会などです。これらのチームのメンバーが、企画、会議の準備運営などを担っています。

## ●活動の目的は？

基本は地域の住民が音楽や踊りを通して交流し、時にはプロの音楽家にボランティアで出演してもらって、楽しみ、生活をより潤いのあるものにしたいということです。

## ●海津市に期待することは？

サロンの周知にさらに力を貸していただきたい。

## ●最後に

11月30日(今回のみ第5日曜日)のサロンは、オカリナグループと海津ギター同好会が出演予定です。



サロン海津響き



Facebook Instagram

## 募集

海津市議会では、…頑張っているヒト・団体、自慢できるバショなどの情報を募集しています。自薦他薦は問いません。下記お問い合わせ先まで、ぜひ情報をお寄せください。